

ホームページのご案内



病院の詳細な内容は、ホームページでご覧いただけます。
ぜひご参照くださいませ。

赤羽リハビリテーション病院

<http://www.akabane-rh.jp>

！ 公共交通機関等利用のお願い

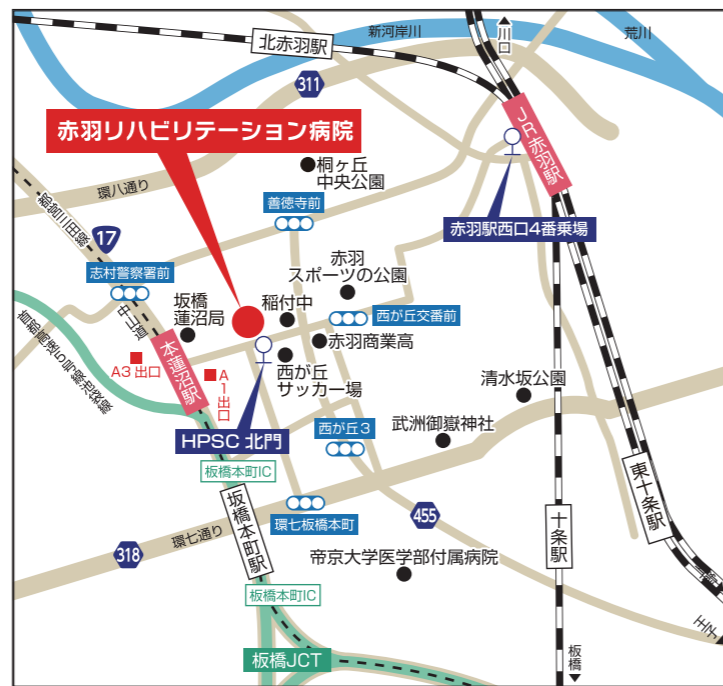
当院は来院の皆様全員に提供できる駐車スペースを十分に持ち合わせておりません。誠に申し訳ございませんが、公共交通機関・タクシー等のご利用をお願い致します。また、お車でお越しの際は指定駐車場をご利用いただき、路上駐車などされない様お願い致します。何卒、ご理解とご協力の程よろしくお願いたします。

▶ 徒歩ルート

本蓮沼駅 A1・A3 出口を出て西が丘サッカー場方面に徒歩で直進約 6 分

▶ バス(国際興業バス)ルート

赤羽駅西口 4 番乗り場「池袋」行・「日大病院」行・「大和町」行に乗り→「HPSC 北門」下車 徒歩約 3 分



赤羽リハビリテーション病院

〒115-0055 東京都北区赤羽西6丁目37番12号 TEL : 03-5993-5777 / FAX : 03-5993-5778
E-mail : info@akabane-rh.jp

季刊誌

vol. 25

2019.7夏

Contents

実績報告	P1
特別講演会	P2
カフェ灯りは	P3
リハ科ユニフォーム変更 デザートイベント	P4 P4
職員慰労会	P5
My Favorite	P6

季刊誌 はばたき

vol. 25

2019.7夏

<http://akabane-rh.jp/>

羽 ばたき たき



職員慰労会

平成30年度 実績報告

2018年4月 ~ 2019年3月

1. 施設概要：病床数 234床 入院料：回復期リハビリテーション病棟 I

■ 人員配置

医師	神経内科	2名	リハビリテーション科	理学療法士	104名
	脳神経外科	1名		作業療法士	36名
	外科	1名		言語聴覚士	24名
	リハビリテーション科	2名			
	循環器内科	1名			
看護部	内科	2名			
	看護師	122名			
	看護助手	66名			
	ソーシャルワーカー	7名			

2. 実績紹介 報告月：2018年4月～2019年3月 退院者実績

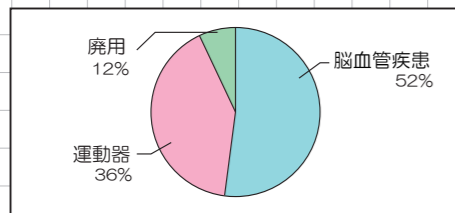
■ 平均在院日数

赤羽リハビリテーション病院	71日
全国平均	76.6日

■ 施設基準

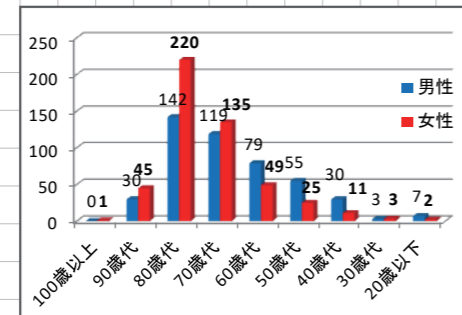
回復期リハビリテーション病棟基準	基準項目	赤羽リハビリテーション病院	基準
	在宅復帰率	93.1%	70%
	重症度 B項目	36.1%	30%
	改善率	49.0%	B項目4点以上改善 30%

■ 入院患者割合 (4月～3月累計)



算定区分	入院患者数	%	全国平均%
脳血管疾患	496	52%	45.1%
運動器	350	36%	46.4%
廃用症候群	111	12%	7.0%

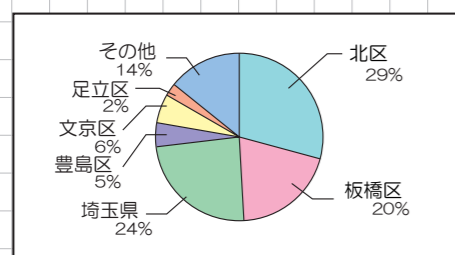
■ 年齢



☆ 平均年齢

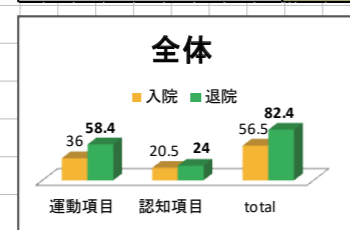
赤羽リハビリテーション病院	75歳	全国平均	75.8歳
内訳			
性別	疾患別		
男性	脳疾患	70.7歳	
女性	運動器	86.9歳	
	廃用	79.1歳	

■ 住所地 (4月～3月累計)



■ リハビリテーション提供実績

患者1日当たりの提供単位数	赤羽リハビリテーション病院	8.0	全国平均	6.39
---------------	---------------	-----	------	------

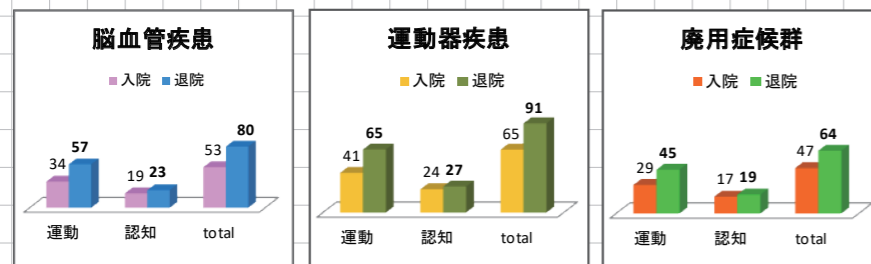


※ 1単位=20分

FIM: Functional Independent Measure
: 機能的自立度評価表

※ FIM利得とは退院時FIMと入院時FIMの差

■ 疾患別



■ アウトカム評価

アウトカム評価	赤羽リハビリテーション病院	基準
	48	37以上
	※ 除外規定患者除く	

※ $\frac{\text{FIM利得(運動項目) 総和}}{(\text{在院日数} / \text{上限日数}) \text{ 総和}} = 37以上$: 回復期リハビリテーション病棟 I 算定可 9単位算定可

☆対象 2018年4月～2019年3月当院を退院した 664名を対象とする

【参考資料】回復期リハビリテーション病棟の現状と課題に関する調査報告書(平成30年2月2日発行) 作成日: 2019年4月10日 文責: 赤羽リハビリテーション病院 井上 恵美子

個人情報保護法についての講演会

2019年4月25日(木)



日本橋中央法律事務所の弁護士山口明先生をお招きし、「医療関係者のための個人情報保護法」についてご講演頂きました。

病院は患者さまやご家族さまの大事な個人情報を多数取り扱っています。

その為、個人情報保護法について学ぶ事が大変重要となっており、新卒者も含め職員が多く入職する4月にご講演頂きました。

実際の事例も交えたわかりやすい講演で、職員の個人情報に対する意識もより一層高いものとなりました。



脳卒中の治療について

2019年6月3日(月)



順天堂大学医学部付属病院 順天堂医院 脳神経内科 山城一雄 准教授 / 医局長

腸内細菌と脳血管障害というテーマでの講演会を開催して頂きました。退院された患者さんへの栄養指導のアドバイスも頂き、今後の臨床へ活かしてゆきたいと思っております。

特別講演会





カフェ 灯りは

～心のあかりを灯すカフェやっています～

▶ 2019 看護の日



5月12日「看護の日」の企画として、認知症ケアチームが中心となり「注文を間違えるカフェ」を開催しました。1日限りのカフェ「灯りは（あかりは）」では、患者さんが店員となり、スタッフがサポートをしながら来店した患者さん、ご家族に注文をとり、飲み物やお菓子を提供しました。店員役の患者さんは、始めは緊張しながらも、「ご注文は何にしますか?」と笑顔で接客。そんな姿に、ご家族もとても嬉しそうでした。温かい見守りの雰囲気であっという間の素敵なカフェになりました。



ユニフォーム変更しました!



平成31年4月1日(月)よりリハビリテーション科のユニフォームが新調されました!

従来は「白色」を基調とした爽やかなケシーでしたが、今回は上下とも「紺色」ということで男女問わずスタイリッシュで格子良いスクラブになりました。病院内では、スタッフ・患者さんともに早くも御好評いただいております。新元号となりユニフォームも気持ちも一新し、患者さんにより良いリハビリテーション医療を提供出来るよう努めていきます。これからもしリハビリテーション科一同をよろしくお祈りします!



デザートイベント

令和元年6月21日(金)に令和初となるデザートワゴンを開催しました。

今回は滑らかな口当たりの「プリン」、金魚とあじさいのゼリーが入った「さわやかゼリー」、抹茶とチョコで甘さを際立たせた「抹茶チョコムース」の3種類をご用意しました。



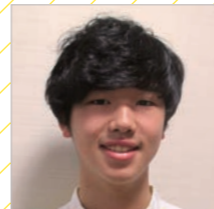
職員慰労会

令和元年5月15日(水)に6階リハガーデンにて職員慰労会を行いました。当日は焼きそばやステーキなどを振る舞い、参加者たちは終始笑顔で会に参加しました。日頃の労をねぎらうことができ、今後も患者さまにより良いリハビリをご提供できるよう精進して参ります。



my favorite

私のお気に入り



ケアワーカー
中山 直弥

私の好きなことはゲームをすることです。ゲームはストレス発散できますが、たまにストレスが増えることもあります。小さい頃からゲームが好きでずっとゲームをしていました。今、ハマっているゲームはRAINBOW SIX SIEGEというゲームです。最初は難しく全然できませんでした。実績を積みにつれてだんだん上手くなり今では大会に出られるようになりました。色々なゲームをしているので、皆さんも一緒にやりましょう。



リハビリテーション科
石川 七帆

私の趣味は旅行に行くことです。高校生まで広島に住んでいたのですが、四国・中国地方へ旅行に行くことがほとんどだったのですが、福岡の専門学校へ入学した事で、車・高速バス・飛行機・新幹線・船などで、九州地方へ旅行する機会が多くなりました。関東・東北地方などは、住んでいる場所から距離が遠かったこともあり、なかなか旅行に行く機会がありませんでした。今では色々な都道府県に行きやすい距離になったので、47都道府県を制覇できるように仕事も趣味も両立できるよう頑張っていきたいです。



看護師
後藤 祐輔

私の趣味はウイスキーです。大学生の時にウイスキーにはまって以来、様々なウイスキーを飲んできました。特に好きなのはアイラ島で作っているアイラモルトが大好きです。初めて飲んだ時は、薬品や正露丸の匂いしか感じられなかったのですが、何回も飲むうちにその味わい深さとパワフルさにすっかり魅了されてしまいました。ウイスキーに興味のある方、一緒に語り合しましょう。ちなみにウイスキーの香りにはリラクゼーション効果があるみたいです。リラックスしたい方も是非飲んでみてください。



医療連携室
小泉 理恵子

私のお気に入りの一つは、お琴を弾くことです。私の祖母や母もお琴を趣味としており、私も幼い頃から慣れ親しんでいました。お琴は日本の伝統楽器で12本の弦があり、柱(じ)と呼ばれる可動式の支柱で弦の音程を調節します。そして3本の指にはめた爪(ピック)で弦を弾きます。社会人になり、なかなかお琴に触れる機会は減ってしまいましたが、先日久しぶりに母と一緒に、お琴を弾いてみました。音の音色や余韻に浸ることができ、また普段の日常から離れ、心も頭の中もスッキリしました。少しの時間でも好きなものに触れることで、ちょっとだけ心がリセットできると感じました。これからも続けていきたいと思っています。

